

仕様書等に関する質疑回答

質問	作業日について
	仕様書 P.3 7 作業日及び作業時間
	『工事の作業日は原則として平日のみとし、休日等に作業する必要がある場合は本組合と協議し承諾を得ることとする。』とあるが、祝日、土曜日も含まれるのか。
回答	含まれるものとするが、作業を強制的に停止させることはない。働き方改革の対応を含めて検討すること。作業が必要であると判断した場合には、組合の承諾を得ること。

質問	現場代理人等について
	仕様書 P.3 9 現場代理人等
	5) に『「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成 12 年法律第 104 号）」に基づく、解体工事に係る技術管理者を配置すること。』とあるが、現場代理人（監理技術者）が兼務してもよいのか。
回答	兼務してもよい。

質問	集積場について
	仕様書 P.18 2 工事用地等
	3) に集積場を設けると記載があるが、解体作業に伴い、随時廃棄物を搬出してもよいのか。
回答	分析等により、処分先が決定する廃棄物以外は随時搬出しても問題ない。

質問	搬入車両等について
	仕様書 P.18 2 工事用地等
	解体工事期間中に稼働する施設はあるのか。また、作業車両や作業員の施設内への出入りはあるのか。
回答	稼働する施設はなく、敷地内への出入りは原則ない。しかし、解体現場の下方にリサイクルプラザがあるため、リサイクルプラザへの搬入車両等に注意すること

質問	仮設建物等について
	P.22 6 仮設建物等
	現場事務所等は、工事敷地内であれば無償で設置可能と考えてもよいか。
回答	お見込みのとおりである。設置にあたっては、組合と協議すること。

質問	管理区域について
	P.28 第2節管理区域の決定
	ガスホルダー、ボイラー設備、脱硝設備は管理区域の対象であるか。
回答	ボイラー以外については、排ガスが通風することから、管理区域として計画すること。

質問	石綿について
	P.38 1 事前調査結果
	石綿定性調査結果一覧表で含有の結果であった外壁塗装剤は、主材・下地調整材のどちらから検出されたのか。
回答	下地調整材にて確認されている。

質問	アスファルトの撤去について
	P.55 1 アスファルト撤去及び整地
	『既存アスファルト等については指示する箇所以外は全て撤去』とあるが、具体的な撤去範囲を教えてください。
回答	解体対象施設を解体するにあたって、撤去する必要があるアスファルト舗装等以外は撤去不要であるが、撤去範囲は最小限とすること。

質問	計量設備の撤去について
	添付資料 1
	計量設備は計量機のみ撤去とあるが、躯体・屋根は残置でよい。また、撤去後の開口部の処理はどうすればよい。
回答	躯体・屋根は残置とするが、ピット部はすべて撤去とし、撤去後埋め戻しをすること。埋め戻しの内容については仕様書（P43 第7章解体撤去工事計画 第4節解体撤去工事 3 建築物（地下部）解体）を参照すること